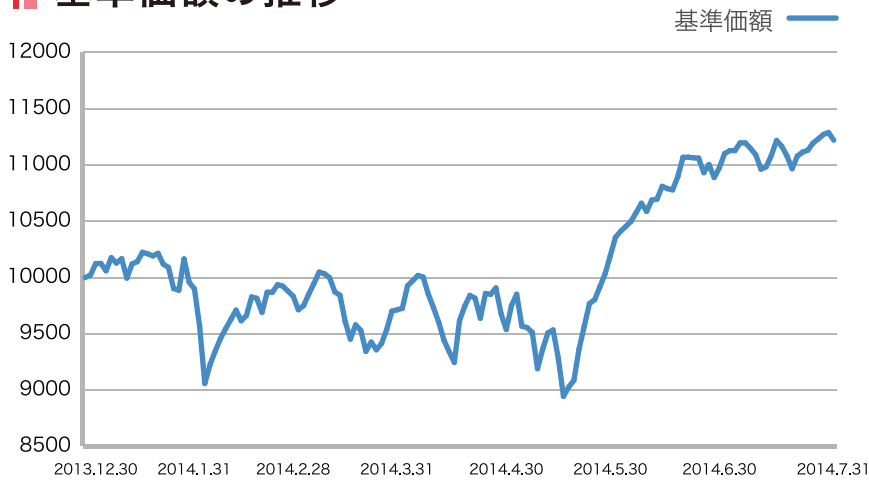




基準日 2014年7月31日付

基準価額の推移



ファンドのデータ

基準価額	11,221円
純資産総額	1,016百万円
受益権総口数	905百万口
顧客数	690人

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	78.1%	▲6.9%
現金等	21.9%	+6.9%

構成銘柄	50社	±0社
------	-----	-----

分配金

初回決算未到来のため、分配金の実績はございません。
なお、初回決算は2014年12月18日の予定です。

基準価額の騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	年初来	設定来
2.23%	17.65%	13.35%		10.85%	12.21%

運用の特色

①5～10年の中期的な視点で【変化】を捉えます

”変化し始めた企業”、”変化にチャレンジする企業”を中心に株価が割安と判断した企業に投資をします。

②50銘柄程度に厳選投資を行います

当ファンドでは50銘柄程度に厳選投資を行います。大型株から小型株までを投資対象とします。

一方で、50銘柄程度あれば分散効果も十分得られると考えています。

※ボトムアップ・アプローチを重視し、ベンチマークは設けません。

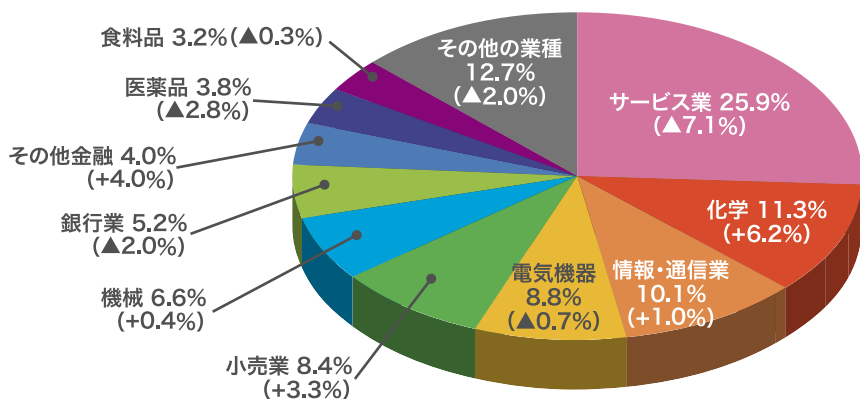
③収益を狙うタイミングと、リスクを回避するタイミングをコントロールします

市場の下落リスクなどにに基づき、株式組入比率を上げて積極的に収益を狙うタイミングと、現金等の比率を上げてリスクを回避するタイミングをコントロールすることを目指します。

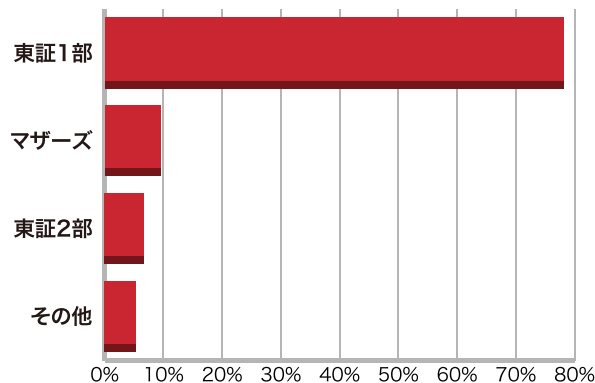
※株式への投資は、信託財産の50%超(100%～30%の範囲内)を基本とします。

基準日 2014年7月31日付

業種別構成比 ()内は前月比



市場別構成比



- 比率は組入価証券を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

組入上位5社

(2014年6月30日現在)

企業名	市場	業種	比率
任天堂	東証1部	その他製品	3.7%
新日本科学	東証1部	サービス業	3.6%
三菱重工業	東証1部	機械	3.4%
ALSOK	東証1部	サービス業	3.4%
日立製作所	東証1部	電気機器	3.3%

- 組入上位5社については、開示基準日がその他の情報と異なります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

組入上位5社の紹介

(2014年6月30日現在)

企業名[コード]	概要
任天堂 [7974]	花札の製造販売からスタート。多くの失敗と小さな成功を積み重ね、家庭用ゲーム市場を開拓。先進技術を取り入れて、常に新しさと楽しさを持った商品を創造し発展。時代に合わせ柔軟に自らを変身させ、企業価値の向上を目指す。
新日本科学 [2395]	国内最大規模の医薬品開発の受託研究機関。動物を使った前臨床試験の受託に強みを持つ。医薬品開発過程における安全性研究から臨床薬理研究、臨床開発の受託まで一貫した“製薬メーカーへのサポート体制”に特徴がある。
三菱重工業 [7011]	世界中の社会的課題をものづくりで解決することが使命。「エネルギー・環境」、「防衛・宇宙」、「交通・輸送」、「機械・設備システム」の4つのドメインを持つ。事業規模の拡大、資本効率および純利益水準の向上を目指す。
ALSOK [2331]	機械警備を中心に、常駐警備、警備輸送などのセキュリティ事業を展開。全国展開する2社のうちの一角。金融機関向けに強みを持つ。ホームセキュリティは、日本では世帯普及率が数%と米国の2割強に対して小さく、今後大幅な増加が期待できる分野。
日立製作所 [6501]	日本最大の総合電機メーカー。情報通信と社会インフラを中核としたビジネスモデルを明確にし、事業の選択と集中を続けている。グローバルな成長を支える組織、業務機能の確立に向けたコスト構造改革も推進。

- 組入上位5社については、開示基準日がその他の情報と異なります。

市場概況と運用状況

市場環境

7月の日本株は5月、6月に引き続き3ヶ月連続で上昇しました。ポルトガルの金融不安やウクライナ、中東情勢への懸念などにより方向感に欠く展開が続きましたが、18日以降は企業の決算発表が本格化、好業績が確認できた銘柄に買いが集まり、相場を大きく押し上げました。日経平均は月間+3.03%の上昇、TOPIXは月間+2.13%の上昇となりました。

月初は、円高の一服やNYダウが初めて17000ドルを突破したことなどが好感され、4日(ザラ場)の日経平均は15490円まで上昇しましたが、短期的な過熱感を警戒した利益確定売りにより上値を抑えられました。9日に発覚したポルトガル大手金融機関の経営不安を背景とした株価下落により、11日の日経平均は月間安値15101円を付けました。同日から押し目買いが入ったことや、円安の進行、NYダウの過去最高値更新などにより一旦上昇しましたが、ウクライナでの旅客機墜落やイスラエルによるガザ地区への侵攻により、地政学リスクの高まりから株価大幅下落となり、18日(ザラ場)の日経平均は15110円を付けました。その後、決算発表の本格化により好業績銘柄が買われたことや、HSBC発表の中国製造業購買担当者景気指数が2か月連続で50を上回った中国関連株が買われたことなどにより、相場は月末にかけて堅調な展開となりました。

指数別で見ると、東証マザーズ指数(+8.02%)や東証2部(+4.22%)、日経平均株価(+3.03%)、日経JASDAQ平均(+2.87%)はTOPIX(配当込)を上回る上昇となりました。TOPIX規模別で見ると、ミッド400(+2.73%)が最も上昇し、次いでラージ70(+2.43%)、スモール(+1.94%)、コア30(+1.46%)の順になっています。業種別株価指数の騰落率上位3位は、非鉄金属、ゴム製品、電気機器。同下位3位は、証券業、その他金融業、保険業でした。なお、33業種のうち22業種が上昇しています。

投資行動とパフォーマンス

(組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります)

◎7月のポートフォリオ構成比率

7月末の株式等組入比率は、前月末85.0%から6.9%引き下げ、78.1%となっています。逆にキャッシュ(現金)比率は、前月末15%程度から22%程度に引き上げています。

◎7月の投資行動

7月は、資金流入に伴う株式の買付をしつつ、月末にかけ株式等組入比率を引き下げました。

具体的には、ポルトガルの金融不安やウクライナ・中東における地政学リスクの高まりがあったものの、7月初旬から7月28日までは同比率を85%前後に維持しました。7月29日以降は同比率を70%台まで大きく引き下げています。月末にかけてキャッシュ比率を高めた理由は、南米アルゼンチン政府と同国国債を保有する米ファンドとの債務返済条件を巡る交渉期限が30日であり、決裂する可能性が高いと判断し、株価下落リスクを回避するためです。結果は30日に予想通り交渉決裂、同国は2001年以来、13年ぶりの債務不履行(テクニカルデフォルト)となっています。

◎7月の組入銘柄の内訳(構成比率は組入有価証券を100%として計算)

7月末の組入銘柄は、前月末から変わらずの50銘柄となりました。業種別構成比率トップ3は、サービス業25.9%、化学11.3%、情報・通信業10.1%の順です。市場別構成比率トップ3は、東証1部78.1%、マザーズ9.5%、東証2部6.7%です。

◎組入上位5社(1ヶ月遅れの開示のため6月末現在)

6月末の新規トップ5に入った銘柄は、「任天堂」、「新日本科学」、「日立製作所」の3社です。圏外になった銘柄は、「CYBERDYNE」、「三井住友フィナンシャルグループ」、「富士フイルム」の3社です。

◎7月のファンド月間リターン

7月末の基準価額は11221円(6月末10976円)。ファンドの月間リターンは2.23%の上昇となりました。参考指標として、同月のTOPIXは2.13%の上昇、日経平均は3.03%の上昇となっています。また、ファンドの年初来(7か月)リターンは10.85%の上昇となりました。参考指標として、年初来のTOPIXは▲0.99%の下落、日経平均は▲4.12%の下落となっています。

2014年8月7日 運用部長 糸島 孝俊

II メディア掲載

日付	掲載メディア	ニュース
7月4日	フジサンケイビジネスアイ	「トップは語る」のコーナーに伊井のインタビューが掲載されました
7月6日	日経ヴェリタス	1～5面にかけて草食投資隊を大きく取り上げていただきました
7月6日	日経電子版	「マネーブログ カリスマの直言」のコーナーに渋澤が「GPIF改革より休眠預金の活用を」を寄稿しました
7月26日	テレビ東京	『マネーの羅針盤』の「ブルベア羅針盤コーナー」で糸島がコメントしました
7月30日	日経CNBC	「NEWS CORE」に伊井が出演し、NISA他、個人投資家の金融サービスについてコメントしました

II セミナー案内

セミナー名	日付	時間	場所
はじめてのコモンズ	8月4日(月)	14:00～16:00	東京都千代田区 (コモンズ・オフィス)
	8月9日(土)	13:00～15:00	
	8月12日(火)	14:00～16:00	
	8月13日(水)	19:00～21:00	
川口博事務所ミライビジョンセミナー 「日本経済:2020年へのビジョン」	8月8日(金)	19:00～21:00	東京都千代田区 (四ツ谷ビジネスラウンジ)
渋澤健とのランチセミナー「今日よりも、良い明日へ ～コモンズ投信と一緒に考える2020ビジョン」	8月9日(土)	12:00～14:00	神戸市中央区 (plug078 スタジオA)
日本経済を動かす草食投資隊が 肉食系高感度岡山人に伝える!講演会	8月9日(土)	19:00～21:00	岡山県岡山市 (岡山ムーブアップカフェ)
	8月10日(日)	13:00～15:30	
くつろぎBAR	8月20日(水)	18:00～20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
コモンズ30塾スペシャル編 「アフリカの成長を担う女性の活躍」	8月27日(水)	19:00～21:00	東京都千代田区 (新丸ビル・東京21Cクラブ)
第6回コモンズ社会起業家フォーラム (フォーラムの部)	10月4日(土)	14:30～17:00	東京都千代田区 (日比谷図書文化館内)
第6回コモンズ社会起業家フォーラム (懇親会の部)		17:00～18:45	
『ザ・2020ビジョン』 7-9月四半期報告&マーケット見通し』	10月8日(水)	13:30～15:00	東京都豊島区 (マイスペース MS&BB池袋西武横店)
		19:00～20:30	東京都中央区 (貸会議室プラザ 八重洲北口)
	10月13日(月・祝)	10:00～11:30	大阪府大阪市 (AP大阪梅田茶屋町)
		15:00～16:30	愛知県名古屋市 (ウインクあいち)

※セミナーの詳細、お申込は弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時～午後5時受付)

II お知らせ

「2020ビジョン プレゼントキャンペーン」先着100名様

ザ・2020ビジョンを20万円以上スポット購入いただいた方に、同ファンドを2000円分プレゼントするキャンペーンを実施中です。先着順ですのでこの機会をお見逃しなく!

キャンペーンの詳細は弊社ウェブサイトまたはコールセンターにてご確認ください。

<http://www.common30.jp/fund2020/campaign/>

03-3221-8730(コールセンター、平日午前9時～午後5時受付)

ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	平成25年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の 支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先

■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)

03-3221-8730

■メール

commons-call@commons30.jp

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第2061号
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階